

高速増殖炉研究開発センター原子炉設置変更許可申請
(高速増殖原型炉もんじゅ原子炉施設の変更)
一部補正の概要

「もんじゅ」は、長期停止により燃料のプルトニウム 241 がアメリシウム 241 に変化し、炉心の反応度が低下している。性能試験を実施するため、炉心に装荷されている燃料の一部を、保管している燃料及び新たに製造する燃料と取り替える。そのため、平成 18 年 10 月 13 日に初装荷燃料等に関する原子炉設置変更許可申請を行った。現在、原子力安全・保安院の審査を受けているが、申請書記載の適正化等のため、原子炉設置変更許可申請書の一部補正を行う。

主な補正内容は以下のとおり。

- (1) 今後、新たに製造する燃料の核分裂性プルトニウム富化度に「以下」を追記した。
- (2) 制限値に付されていた“約”を削除した。
- (3) 技術的能力に関する説明に、機構内品質保証活動、国際協力による研究開発成果の反映等の説明を追記した。また、資格者数データを更新した。
- (4) 反応度制御系に係る安全設計方針を追記した。また、安全上の機能別重要度分類を追記した。
- (5) 安全解析に使用している解析条件を見直し、それに伴い運転時の異常な過渡変化、事故及び技術的には起こるとは考えられない事象の解析結果の一部を変更した。
- (6) その他
単位表記の適正化 ($\text{kg}/\text{cm}^2 \rightarrow \text{MPa}$ 等)を行った。

以上